

7・8月の主な日程
7月
16日(日) ビースパレード
23日(日) 集団健診
※駅宣 草とり
※駅宣 四小まつり
24日
8月
2日(水) 書記局会議
※事務所が閉まります。
4日(金) 常任執行委員会
6日(日) 本部将棋大会
7日(月) 執行委員会
※駅宣 24日



発行所
東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
東京都三鷹市上連雀7-33-8
電話 0422(47)9101
Fax 0422(47)9104
発行責任者 升川 明



左から2番目が清原三鷹市長



中町分会包丁研ぎ



牟礼分会まな板削り



北野分会主婦の会

第40回住宅デー 10会場で賑わう 三鷹・武蔵野両市長も視察

【升川明教育宣伝部長記】6月4日(日)支部統一開催日とした第40回住宅デーは、晴天の中、三鷹市・武蔵野市の10会場で開催されました。
初夏の陽気を思わせる天気では、にぎやか雰囲気の中で多くの取り組みがこなわれました。たくさんの方の来場者を招き入れるため会場では、包丁

とき・まな板削り・住宅相談・工作教室の他、スマー トボールやあめのつかみ取り、バルーンアートなどの子どもが楽しめるブースや産直野菜・アルファ米の配布など、さまざまな催し物を行ないました。各会場でブースを設けた包丁研ぎは780本・まな板削りは109枚・住宅相談では8件の相談がありました。各分会趣向を凝らし、取り組んでいました。当日は

親子による焼きそばは句いで来場者呼び込んでいたようでした。
武蔵野中央公園で開催の武蔵野中央分会には、邑上武蔵野市長が来場され、支部会館で行なった上連雀分会では、清原三鷹市長、都議の中村ひろしさんが来場されました。清原三鷹市長

は金子執行委員長と対話しなが、木工教室をしている子供たちに声援を送られて、「市への募金をありがとうございます」と言われていました。
もちつきで呼び込む北野分会、薄くなったまな板を3人がかりで取り組んでいた牟礼分会。組合員のカン

ナの巧みさ、子供や来場者呼び込むためのゲームや工作物など各分会にぎわっていました。
当日の来場者は10会場で946人、参加者は196人でした。来場者は、昨年とほぼ同数でした。各会場での奉仕活動で集まった募金127117円は、三鷹市長・武蔵野市長を通じて社会福祉協議会などに寄付をさせていただきます。

三鷹武蔵野支部では、合併後3回目の住宅デーとなりました。7月に開催する総括会議で議論しますが、今後は支部行事としてのとらえ方や開催方法、もっと私たちの仕事やもっと職人性のある取り組み内容も取り入れていくことが検討課題として残りました。
当日参加された仲間のみなさん、暑い中大変お疲れ様でした。



左から2番目が邑上武蔵野市長



上連雀分会モザイクタイル



共済推進 学習会

【中丸芳太郎厚生文化部長記】困っている仲間を支え合う自主共済活動は、「助け合い」の精神を制度化した労働組合の活動の原点です。その活動の先頭に立つ共済推進委員の学習会を6月18日(日)に開催し、26人が参加しました。
東京土建の共済制度は仲間の助け合いであり、営利目的の保険とは異なること、また、地震共済は生活再建が目的であり、住宅再建のための「火災共済」とは異なることなど、幅広く学習しました。

万が一の生活保障であると同時に、安い掛金で加入できる共済制度は、組合の魅力の一つです。資格取得祝金など新しい制度を知らない仲間もいます。是非、分会の共済推進委員にお尋ねください。
◆資格取得したら
↓資格取得祝金
◆講習を受けたら
↓ライカ34・ステップアップ3
◆ケガや病気で入院したら
↓傷病見舞金
◆結婚したら↓結婚祝金
◆出産したら↓出産祝金

母は12人兄弟の3番目。終戦から20年経った8月15日涙していた。小学生の私は理由を聞くと、フィリピンで戦死した兄を思い出したと言う。戦死通知書には、石ころと髪の毛が添えられていた。本当に兄の髪だったのかと泣きながら話したのを覚えている▼父は5人兄弟の末で長男、召集され壮行会で初めて口にしたビールは苦かったという。最初満州の吉林へ行ったが、移動となり船団を組み魚雷攻撃を回避するために蛇行しながら無事ついた先は台湾▼山中で米軍機の機銃掃射に隠れている状態だったという。終戦の12月に帰国、冬枯れの懐かしい山々が迎えてくれたと言っていた▼目黒にいた義父は一人っ子、習志野連隊に入隊して中国戦線に送られた。劣悪な状況下、ろく膜炎にかかり生死の境をさまよったという。内地に送還されて、広島

の病院で回復して、家に帰ることができた。原爆投下の1年以上前のことだと言っていた▼私の兄の義父は召集されて満州へ、終戦でソ連軍に武装解除されてシベリア抑留となった。厳しい状況下で2年余りの強制労働に耐えて無事帰国することができた。辛い思いをしたが民間のロシア人は優しかったと言っていた▼戦争を生き抜いた登場人物はすでにいないが、平和が続くことを願っているだろう。私も今年63歳。

被害者追悼・建設アスベスト9年 5.19集会

【渡辺義久副執行委員長 記】私たち建設労働者のアスベスト被害者と遺族が2008年東京地裁と横浜地裁に提訴して9年が経ってしまいました。

この間、建設アスベストの裁判は、全国で行われ、2012年には、東京地裁で建設アスベスト訴訟として、初めて、アスベスト被害に対する国の責任を認め、続く14年には福岡地裁、昨年16年1月には、大阪地裁・京都地裁、そして今年2月札幌地裁と5度（ごたび）国の責任を認める判決が言い渡されました。国を断罪したのです。

なかでも、京都地裁では、概ね10%以上のシェアを有するアスベスト建材製

造企業の販売した建材を「責任建材」として、その建材を製造販売した太平洋セメントなどアスベスト建材製造企業9社の共同不法行為を認める、という画期的な判決を初めて言い渡しました。

国の責任もアスベスト建材製造企業の責任も、もはや動かすことが出来ない状況となっています。

アスベストによる被害は2005年いわゆる「クボタショック」でマスコミに取り上げられ、この頃から広く知られるようになりました。アスベストは奇跡の鉱物といわれ、ほぐすことができる繊維



普通救命講習を開催 身に付けよう 応急手当

【間中淳一郎書記記】6月18日（日）に支部チームNNAAMAZU主催で「普通救命講習」9名の参加で開催しました。

当日は、東京防災救急協会より講師を2名むかえ、まずはテキストにそって座学の講習をおこないました。救急車が要請を受けてから現場に到着までの平均時間は都内の場合7〜8分だそうです。しかし、この救急車到着までの空白の時間に応急



手当をおこなえば傷病者の命が助かる可能性が飛躍的に向上します。この間に行う応急手当の実技講習として救命処置の「心肺蘇生」「AEDを用いた除細動」「気道異物除去」を学習しました。心肺蘇生では、まずは胸骨圧迫の必要性が説明され、胸が5センチ沈むまでしっかり圧迫します。これが思っているより体力が必要で、1人では限界があり大声で助けを呼ぶことが重要と再認識しました。参加者からは「とても大事な講習で、もっとたくさんの人が受講した方がいい」「いつこのような事態に遭遇するか分からないので知識として覚えておくことはとても必要なこと」との意見が聞かれました。



チームNNAAMAZUとして、今後も上級救命講習も開催する予定ですので多くの仲間への受講をお待ちしております。

千葉で楽しく交流

地引網体験と海鮮バーベキュー

【新川中原分会 江野宗太郎記】組合活動に参加したことのない仲間との交流を深め、活動参加のきっかけにしようことを目的に、三鷹武蔵野支部として3回目となる日帰りバスツアーを6月25日に開催しました。

雨模様の朝でしたが、13分会からの参加者95名が3台の大型バスに乗り、首都



高速から海ほたるので休憩をはさみ、館山道・富山ICを通過して千葉県岩井海岸に向かいました。

地引網体験では、小雨が降る中、濡れるのも気にせず、漁船で仕掛けた網を二手に分かれて、一生懸命に引き寄せました。網にかかった魚に子どもたちは大はしゃぎ。大人も一緒になつて、元気よくピチピチ跳ねる魚を桶に入れていきました。立派なイシモチがたくさん取れて、甚四郎の方も驚いていました。捕獲した

た。戦前から戦後の高度成長期、バブル期と、大量に輸入され、その総量は1000万トン以上といわれ、そのうち80〜90%が建材に使用されてきました。

ですから、発がん性物質であるアスベストによる健康被害は、戦後最大の職業病であるといわれ、その被害は私たち建設労働者に集中しているのです。

私たち建設労働者は、アスベスト建材を加工する際の粉じんを危険とは知らないで吸い込んだため、肺がんや石綿肺、中皮腫などを発症してしまつたのです。

ある日、突然発症し、本当に突然発症し、苦しんでいるのです。本人はもちろんのこと、家族全体、今までの生活が一変してしまつたのです。アスベストを吸い込んでから、10年、20年、30年と発症するまで潜伏期間が長いので、「静かな時限爆弾」といわれるゆえんです。

このような被害の原因は、アスベストの危険性を知らながら、人の命より、経済・産業の発展を優先し、2006年まで規制してこなかった国と、同じく危険性を知らながら、自社の利益追求のためにアスベスト建材を作ってきたアスベスト建材製造企業にあるといえます。

しかし、これらのアスベスト被害は、なにも私たち建設労働者の被害に限ったことではありません。過去には自動車のブレーキ、魚焼きの網、理科の実験で使つた石綿金網、トースター、ヘアドライヤー、ベビーパウダーなどと様々なもので使用されてきたアスベスト。ですから一見アスベストとは何の関係もなさそうな人々もアスベストの病で亡くなっているのです。



22年前、1995年阪神淡路大震災。発生直後精力的にボランティア活動を行つた作家であり、タレントだった藤本義一さんは、2012年、中皮腫というがんで亡くなってしまいました。中皮腫という病はアスベストでしかかからないといわれている病です。藤本さんは有名な人で、被災地でアスベストを吸って亡くなってしまつたと報道されましたが、世間に知られることなく、苦しんでいる人々や苦しんで亡くなつてしまつた人々が多数いらっしゃるだろうと考えることができません。

3・11の東日本大震災や熊本地震など様々な災害現場で同じような犠牲者が存在することを想像するには、かたくありません。このようなアスベストの被害は決して他人事（ひとごと）ではないのです。皆さん一人ひとりの問題でもあるのです。

私たちは、このような国とアスベスト製造企業の不法行為を許すことはできません。

「すべてのアスベスト被害者に謝ってくれ」「生活できる補償をしてくれ」「新たな被害者を出さない対策をとれ」そして何よりも裁判に訴えなくてもすべの被害者を救済する制度の創設を望んでいます。

アスベスト被害者は自ら何の落ち度もなく、悪くないのに、病に苦しんでいきます。想像を絶する痛みと苦しみの中で命を落としていきます。残された家族の悲しみはどれだけでもしょうか。すでに382人の仲間が判決を聞くことなく亡くなつてしまいました。「命あるうちの解決を」を1日も早く実現しなくてはなりません。

5月19日には被害者の追悼と早期解決を訴える全国集会、その後に新宿駅西口宣伝行動を行いました。多く集会と宣伝行動とともに3

しみの中で命を落としていきます。残された家族の悲しみはどれだけでもしょうか。すでに382人の仲間が判決を聞くことなく亡くなつてしまいました。「命あるうちの解決を」を1日も早く実現しなくてはなりません。

三鷹武蔵野支部独自では、毎月アスベスト訴訟の早期解決を求める駅頭宣伝行動を行っています。多くの組合員の参加をお願いいたします。

その後、買い物と、金谷港と久里浜港間の東京湾フェリー遊覧観光を楽しみました。バスの中で自己紹介や地引網の体験、お座敷での昼食を通じて、なかなか顔を合わせる事の無い仲間と良い交流が出来ました。3台のバスは日曜日の渋滞をたくみに避け、定期的に帰ってきました。厚生文化部員を中心とした積極的な呼びかけで、多くの仲間と出会うことができ、楽しい一日を過ごせました。企画担当された皆さま、ありがとうございました。

戦争法をなくしたい オール市民の会ワークショップ

【荒木大輔書記記】6月17日、都議選公示前の最後の土曜日、戦争法をなくしたいオール市民の会では都議選最大の争点築地市場の豊洲移転問題を学ぶために東京中央市場労働組合委員長の中澤誠さんを講師に迎え「豊洲？築地でええじゃないか！」と題しワークショップ第三弾を開催しました。



中澤誠東京中央市場労働組合委員長

朝の2時から行っています。都議選の争点となっていることから市民の関心も高く、開場前から武蔵野公会堂には多くの人が来場して約200人が会場を埋めました。講演で中澤さんは「基準値を大幅に超えるベンゼン、シアン、ヒ素、水銀など、様々な科学物質で汚染されている豊洲に市場機能を移すことは、築地ブランドが崩壊すると共に食の安全が確保されなくなる」と話し「本音を言えば今の状況で豊洲に移転したい人なんてほとんどいない。」と現在の築地のありのままの話をしていたきました。



最後は市民の会恒例の「プラ力隊」が登場して「築地でええじゃないか！」「選挙に行つて築地を守ろう！」とコールして会場が一体となり学習会は終了しました。



小池知事の曖昧な移転計画は即座に撤廃して築地市場の再整備を行うべきと話しました。



充実している酒類



私たち建設業における熱中症は、夏場での高温多湿となる作業現場で、多数発生します。それらの多くは、熱中症に対する正しい知識を身に付けていれば、発生を未然に防ぐことが可能です。そして重

水だけでは危険です 熱中症は正しい知識で対応を

篤化してしまうことも防止することが出来ます。

具合が悪そうな人に対しては、「どうしたの?」と問いかけるようにしましょう。「どうしたの?」ですと、「頭が痛い」などと会話が続き、次の手だてを探ることが出来るのです。

水分と塩分の補給は、非常に重要です。市販のスポーツドリンクを上手に利用し、体液を正常な値に保つよ

うに心掛けなければなりません。絶対にしてはいけないことは、「水だけを飲む」という行為です。水だけを補給すると、体液濃度がますます濃くなり、結果からではその濃度をこくしようと利尿作用や発汗がおき、ますます脱水状態になってしまつてという、悪循環に陥つてしまいます。水分と塩分はセットでとり入れなければなりません。

安易な経過観察は手遅れを招きま



熱中症対策は、命にかかわる問題です。その危険性をよく理解し、原因や応急処置を正しく学ぶことで、予防できる、無くてはくことが出来る疾患です。組合では「熱中症特別教育」という講習会を開催し、注意喚起をしています。

スポーツドリンクの成分表示ナトリウム(塩)が100ml中に40mg、80mg入っているれば、0.1%、0.2%の食塩水に相当します。補給する水分組成としてこの含有量が有効であるとされています。



裏面の表示をチェック

深大寺分会地域紹介

【佐藤 肇書記長記】新しくなったキッチンコート野崎店(旧京王ストア)は、オシャレになって楽しくなった新しいタイプのショッピングモールです。その店長さんの一押しは、焼きたてのパンコーナーを始めたことです。クリーンなケースにユニークなパンを揃え、衛生的で安心です。またその焼きたてのパンやお弁当類もその場で食べられるレストスペースを開設しました。どなたでも利用できる嬉しいコーナーです。



また酒類も充実していています。



充実している酒類

法人ランク・成人男性で対象の方は早めに減額申請を

◇法人事業所の代表者及び個人事業主の保険料の減額 法人事業所の事業主で、所得の合計額が200万円以下の方は法人B種に、同じく200万円以下の方は法人C種に変更できます。

☆適用期間は8月から翌年7月です。出来るだけ7月中に手続きください。7月以降は、二つの減額申請とも、国保組合で登録日までに届出が受理されたときは、当月から25日以降月末までの受理は翌月から保険料が変更となります。



【けやきグリーンクラブ】6月16日(金)8時45分三鷹駅北口集合、今年の日帰り旅行は川口、「健康ランド武蔵野」へ送迎バスで行ってきま

参加者は会員、担当書記の春の拡大では月間目標10人を達成しました。次回の旅行には新加入者も是非参加して、楽しいひとときを過ごせたら幸いです。私も今日新しい仲間と会話が出来る輪が広がりました。けやきグリーンクラブの会員になっただけでは輪は広がりません。自分から進んで取り組みに参加して楽しい一日を過ごしましょう。Y・I

シニア 日帰り

分会新聞学習会

【教育宣伝部発】分会新聞学習会は、分会新聞を発行するための学習会です。

【とき】8月20日(日)9時30分から

【場所】支部会館

【対象】分会教育宣伝部長、新聞に協力してくれる方(分会3名まで)

※参加希望者は支部事務所までお申込み下さい。当日は記事と写真を用意してきて下さい。

※10月22日(日)には写真教室を開催します。講師は昨年と同じく尾辻カメラマンです。是非ご参加下さい。

28名で送迎バス満席でした。お風呂は薬湯、炭酸泉、電気風呂等12種類のお風呂の設備で充分に楽しみ、汗がなかなか引かない状態でした。入浴後は宴会場で昼食、盛り沢山の料理に舌鼓(美味しかった、盛り沢山で食べきれないので持ち帰る)等の感想を聞きました。カラオケでは参加者が次々と自慢のノドを聞かせてくれました。久しぶりにマイクを持って歌い楽しいひとときを過ごしました。

たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに(下記は一例)。

【映画券】

- ☆ボン・ボヤージュ〜家族旅行は大暴走〜
- ☆ワン・デイ 悲しみが消えるまで
- ☆ブレンダンとケルズの秘密
- ☆トランスフォーマー／最後の騎士王【ムビチケカード】
- ☆スパイダーマン：ホームカミング【ムビチケカード】
- ☆ハイドリヒを撃て！ 「ナチの野獣」暗殺作戦
- ☆ダイバージェント FINAL【ムビチケカード】
- ☆きみの声をとどけたい【ムビチケカード】
- ☆機動戦士ガンダム THE ORIGIN 激突ルウム会戦
- ☆アメイジング・ジャーニー 神の小屋より
- ☆スキップ・トレース【ムビチケカード】 など他多数

【美術展など】

- ☆ベルギー奇想の系譜
- ☆ボストン美術館の至宝展―東西の名品、珠玉のコレクション

◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。
※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで

三鷹武蔵野支部 賛同企画 大キャンプ交流会 ネイチャー体験 杉並支部が主催



【後継者対策部発】杉並支部後継者対策部&主婦の会主催で毎年恒例の子育て世代限定イベントとして行なわれている催しの2017年度企画『ネイチャー体験』への参加者を募集します。魚つかみどり、きのこ狩り、カブトムシとり、キャンプファイヤーなど様々な自然体験を楽しめます。ぜひ参加ください。

【ところ】山梨県笛吹町芦川郷宿1760 芦川グリーンロッジ
【会費】中学生以上500円、
小人(3歳以上)2000円
※1家族最大1万円まで

【対象】50歳未満の組合員とその家族
※参加希望者は支部事務局までお申込み下さい。
※集合場所と時間は、参加申込者に追ってお知らせいたします。



原水爆禁止世界大会に向けて

平和行進に参加を

原水爆禁止世界大会は原水爆禁止、被爆者救援、世界平和の実現をめざす世界大会です。1955年広島で開催されて以来、8月6日、9日を中心に開催されてきました。原水爆禁止世界大会の成功と、平和への想いをこめて、「平和行進」が左記のように開催されます。

【とき】7月25日(火)
①午後2時15分
武蔵野市役所前集合
②午後3時40分
井の頭公園西園入口集合
【参加】分会5人以上
【活動費】3000円
※武蔵野・三鷹の参加しやすい地域で参加して下さい。
通して歩いて活動費は3000円です。

また、大変な暑さが予想されますので、熱中症対策をしっかり行い、体力に合わせたの参加をお願いします。



支部住宅センター会員募集

リフォームセンターも同時募集します



市民や関係諸団体などの会員からの住宅相談の受け皿として、支部住宅センターがあります。運動的な面も持ち合わせた「住宅センター」ではありますが、市民などに喜ばれるやりがいある住宅センターです。

「住宅センター」の会員募集を行います。同時に、三鷹市住宅リフォームセンターへも同時募集します。

今月の主な講習会

今月の主な講習会をご案内します。受講場所・受講料など詳しくは支部までお問合せを。

- ◇木造建築物の組立て等作業主任者
【とき】9月20・21日
- ◇足場の組立等作業主任者
【とき】①9月13・14日、②10月28・29日
- ◇型枠支保工の組立て等作業主任者
【とき】10月14・15日
- ◇建築物の鉄骨の組立て等作業主任者
【とき】次回11月予定
- ◇コンクリート工作物の解体等作業主任者
【とき】10月11・12日
- ◇有機溶剤作業主任者
【とき】①7月21・22日、②9月11日・12日
- ◇石綿作業主任者
【とき】①7月18・19日、②10月17・18日
- ◇酸欠・硫化水素作業主任者
【とき】9月29日・10月1日

将棋大会案内

【厚生文化部発】夏の将棋大会やります。

昨年に引き続き、今年度も8月に「将棋大会」が本部厚生文化部の主催で開催されます。今回、指導に来ていただけるのは、おなじみの島朗9段と、鈴木環那女流二段です。毎年人気の将棋大会。将棋をはじめたばかりの初心者も大歓迎です。皆さん是非で参加下さい。

8月のサイ

【とき】8月6日(日)
【ところ】けんせつプラザ東京
【参加費】組合員及び家族
【参加費】一人2000円
【締切】7月20日(木)
【申込み】支部まで参加費と共に申し込み下さい。

女性健診に申し込みを

【とき】8月27日(日)
午前9:30~11:30受付
【ところ】三鷹市公会堂さん館
【定員】200人
※オプショに胃のバリウム検査が加わりました。女性の方はぜひこの健診を受診ください。
※保育室も完備していますので、お子さんと一緒にご来場します。

事務所閉まります



8月2日(水) 8月28日(月)は、書記決は、書記局会議のため、事務所を閉めさせていただきます。8月14日(月)~16日(水)は夏季休業のため、事務所を閉めさせていただきます。組合員の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ◇特定化学物質作業主任者
【とき】次回11月予定
- ◇職長・安全衛生責任者教育
【とき】①8月2・3日、②9月6・7日
- ◇酸素・硫化水素特別教育
【とき】次回11月予定
- ◇低圧電気
【とき】7月26日
- ◇振動工具・刈払機
【とき】次回11月予定
- ◇アーク溶接特別教育
【とき】10月20・22日
- ◇玉掛技能講習
【とき】①7月21・23日、②9月15・17日
- ◇小型移動式クレーン
【とき】9月14・16日
- ◇ガス溶接
【とき】9月2・3日
- ◇小型車輛系建設機械(整地)特別教育
【とき】9月14・16日
- ◇増改築相談員
【とき】10月19日
- ◇ロープ高所作業特別教育
【とき】次回10月予定